



**Global
Platform™**

GlobalPlatform 年次報告書 2023



Global Platform™

The standard for
secure digital services
and devices

目次

業界発展への対応	02
将来を見据えて	03
GlobalPlatformにおける数字	04
なぜGlobalPlatformなのか?	06
フォーカス: eID Wallet、SESIP、自動車	07
GlobalPlatformとは?	08
私たちのテクノロジー	10
優先的技術に関するコラボレーション	14
GlobalPlatformのサービス	24
技術トレーニング	27
STAR Awards	29
業界のパートナーシップ	30
加盟企業であることの価値	33
加盟企業の声	34

業界発展に向けた対応

今年もGlobalPlatformにとってチャンス的一年になりました。GlobalPlatformは引き続き技術的な専門知識と重要なサポートを提供して、協動的でオープンなエコシステムを提供します。それが加盟企業に対してさらなる力を与えます。

私たちは業界の発展に積極的に対応しています。業界横断的な議論を促進してマーケットの要件を特定するためにTask Forceを改編し、セキュアな技術とセキュリティ認証に対する自信と信頼を得るための重要な仕様を提供しました。

主な成果

- GlobalPlatformは **Cybersecurity Vehicle Forum** を設立して、ミュンヘンとデトロイトでイベントを開催しました。これにより、サイバーセキュリティに関する要件を規定し、業界を超えた取り組みを可能にするための自動車のバリューチェーンを構成する企業を一同に会することができました。
- 第2回Standardization Executive Roundtableでは、フルメンバーを招待し、短期および長期の優先的事項を定義しました。技術ロードマップの策定を通して、この議論が、GlobalPlatformのトピックやトレンドに取り組むための触媒となることがわかりました。
- SESIP ガバナンス、TEE 内部メカニズムの推奨暗号および信頼の基点 (Root of Trust) の定義と要件をカバーする新しい仕様が公開されました。
- 私たちは、サイバーセキュリティエコシステムにおける女性の活躍推進に取り組むグループである **GP Women Initiative** を立ち上げました。また、VerizonのChief Technology AmbassadorであるNicola Palmer氏を迎え、2023年3月にグループを正式に立ち上げました。この業界において女性に権限を与えることは、私たちの組織にとって引き続き重要な優先事項です。[その理由はここを参照してください。](#)
- BSI、Deutsche Telekom Security、GSMA、ENISA、EU Commission、NXP Semiconductors、Orange、Thalesなどの政府と業界の専門家がブリュッセルでの **GlobalPlatform eID Wallet Seminar** に参加し、EUDI (European Digital Identity) Walletの将来について議論しました。
- GlobalPlatformはより多くのセキュリティ認証を提供することに焦点を当て、**ISO 17065認定** をアップデートしました。これにより、私たちの業界パートナーと参加者に対するセキュリティ認証に関わる最高の価値が引き続き提供できることを保証します。また、**GlobalPlatformがOSIA global qualification program**の資格認定機関になることが発表されました。詳細は26ページをご覧ください。
- 昨年は、加盟企業のサポート、標準化された技術と認証の提供において変革をもたらしましたが、まだまだやるべきことがたくさんあります。業界主導のコラボレーション、イノベーション、重要な知識の共有を通じて、私たちはデジタル世界を真につなぐために引き続き変化をもたらし続けることができます。



Stéphanie El Rhomri

Stéphanie El Rhomri
Chair of the Board

将来を見据えて

世界のつながりがますます進むなか、デバイスの安全性と相互運用性を確保することがこれほど重要な時代はありません。GlobalPlatformは20年以上にわたってセキュリティの基盤を構築してきました。今後も、デバイスの信頼性とセキュリティを向上させ、関係者が革新的なデジタルサービスを効率的かつ効果的に提供するための新たな取り組みを推進していきます。

GlobalPlatformは私たちの加盟企業や業界のパートナーとのコラボレーションを通して、GlobalPlatformにとっての主要なロードマップと組織の優先事項を特定することができました。この報告書でわかるように、この作業の一部をすでに開始していますが、特定のビジネスのセキュリティとスケーラビリティのニーズに対応する技術を標準化し認証するには、まだ長い道のりがあります。以下は、私たちの重点分野の概要と進捗状況です。

戦略的取り組み

- GSMAの**SAM (Secured Applications for Mobile)**要件のリリース後、GlobalPlatformは、デバイスのeUICC内でのセキュアなアプリケーションの展開、管理、アクセスについて、影響を受ける業界をサポートしています。
- EU加盟国がEUDI (EU Digital Identity) Walletアプリの試験運用を開始する中、GlobalPlatformは**digital identity**の信頼性を高めるために、セキュアなEUDI walletの実装を可能にするための基盤を構築してきました。
- また、専任の**eID Wallet Task Force**を立ち上げ、walletのユースケースを特定し、展開モデルを提案しています。当初は欧州におけるサポートに焦点を当てていましたが、現在はグローバルマーケットに範囲を拡大しています。
- この取り組みの一環として、GlobalPlatformは、次のことも行います。再利用を促進し、断片化を減らすことによってデジタルIDアプレットの認証を容易にするために、CSP (Cryptographic Service Provider) API (Application Programming Interface) の標準化にも取り組みます。
- SESIPは安全で繋がった未来の土台となるでしょう。GlobalPlatformは将来のエコシステムを構築するとともに、専用のSESIPトレーニングプログラム、セミナー、教育リソースを展開し、IoT業界特有の垂直分野に特化したスキームの作成をサポートしています。
- 自動車のサイバーセキュリティの確保も、GlobalPlatformが重視する焦点の1つです。専門的な**Automotive Task Force**と**Cybersecurity Vehicle Forum**を立ち上げるとともに、革新と製品差別化を伴う業界の成長とPQC (Post-Quantum Cryptography) 移行を促進する規制に準拠するために、成熟し相互運用可能なサイバーセキュリティ標準と認証プログラムに取り組んでいます。
- いつものように、GlobalPlatformだけではこの作業はできません。さらに繋がった世界を促進する信頼できるデジタルサービスとデバイスを効果的に開発、展開、管理するためには、私たちの加盟企業の積極的な参加が非常に重要です。御社のきわめて重要な専門知識を提供するためのご連絡をお待ちしています。
ana.lattibeaudiere@globalplatform.org



Ana Tavares Lattibeaudiere

Ana Tavares Lattibeaudiere
Executive Director

数字で見る GlobalPlatform

コラボレーション→

 **2,280+**
会員企業89社
からの代表者

6 マーケット固有の
Task Force

3サブ
Task Force



 **3** Technical
Committees

15のWorking Groupサポートサポート

 **36** 業界の
パートナーシップ

 **3** セキュリティ認
証トレーナー 近日中に
追加予定!

採用実績→

 **100%**

2001年以降に製造されたSIMとeSIMのすべてがGlobalPlatformテクノロジーに依存しています。

数百億のGlobalPlatform認証SEおよびTEEが、ID、自動車、IoT、決済、モバイル接続などのマーケットセクターのデバイスで使用されています。



 **620億以上**

GlobalPlatformに準拠したSEを世界中に出荷

 **200**

仕様書および技術文書

セキュリティ認証→

 **560** 認証済み
製品

 **48** 利用可能
なテストス
イート

 **7**

中国、フランス、スペイン、イギリス、オランダにおける
GlobalPlatform認定ラボ

2022年から2023年の間

 **70億以上**
GlobalPlatform認証SE出荷

 **168**
Technical Committeeおよび
Working Groupの会合、ならびに
90回のオンラインTask Forceおよ
びSub-Task Forceセッション

 **発足**
eID Wallet Task Forceがブリ
ュッセルでセミナーを開催

 **3**
オースティン、バルセロナ、台
湾でSESIPセミナーを開催

 **13**
新しい仕様書の公開

 **46**
認証済み製品

 **5**
新たな業界パートナーの参加

 **発足**
Cybersecurity Vehicle
Forumがミュンヘンとデトロイ
トでイベントを開催

なぜGlobalPlatformなのか？

全ての人に利益をもたらす標準化の実績

GlobalPlatformは、20年以上にわたり、さまざまな業界や関係者にセキュアなサービスと高信頼なストレージを提供するため、デバイス内の実行環境の分離をサポートするフレームワークとテクノロジーの開発に取り組んできました。

私たちの活動の中心は、SE (Secure Element) とTEE (Trusted Execution Environment) テクノロジーの標準化です。2000年からSEテクノロジー、2010年からTEEテクノロジーの標準化を担当している団体として、GlobalPlatformのセキュアなコンポーネントは、セキュリティ、相互運用性、プライバシーについて業界が認める基準となっています。


GlobalPlatformはまた、関連するopen-source program codeとともに、TPS (Trusted Platform Services) APIを通してGlobalPlatform SEおよびTEEが提供するセキュアなサービスにアクセスするための汎用言語を定義するデバイス仕様を作成しています。その目的は、様々なマーケット分野のサービスプロバイダーとアプリケーション開発者が、自社製品のセキュアなコンポーネントによって提供される強力なセキュリティ技術を簡単に連携させることです。

現在、ほとんどのSIMカード、クレジットカード、IDカード、ePassport、スマートフォンが、GlobalPlatformのテクノロジーに準拠しています。


積み上げた実績に基づく新たな取り組み

GlobalPlatform標準を採用した最初の産業は、銀行業とIDでした。すぐにモバイル産業が続き、その後拡大し、他の多くのコネクテッド業界を包含していきました。

私たちの世界のデジタル化により新しい要件が導入され続ける中、GlobalPlatformは加盟企業や業界のパートナーと協力して、セキュアコンポーネントを使用して特定のマーケットやユースケースに対応するため方法についての理解を深めています。


 **金融サービス**

 **ID**

 **モバイル**

 **家電製品**

 **健康管理**

 **スマートシティ**

 **自動車**

 **公益事業**

 **物流**

→ **あなたの要件をお知らせください!**

フォーカス: eID Wallet、SESIP、 自動車

eID Wallet

eID Walletのグローバルな開発に応じて、GlobalPlatform eID Wallet Task Forceが設立されました。このタスクフォースはdigital ID walletのユースケースを分析、識別、取り扱い、安全で障害や課題のない導入モデルを提案、大規模なIDおよびeID導入に取り組む欧州政府の長期的なニーズをサポートします。

→ [詳細は18ページを参照](#)

SESIP

SESIP (Security Evaluation Standard for IoT Platforms) は、IoTセキュリティ評価のための国際的に認められた標準に急速に成長しました。

GlobalPlatformは、追加の規制や標準要件に対応するために、SESIPの方法論を進化させ続けています。また私たちは、ヘルスケアや自動車などの新しい市場に対応するために、特定のセキュリティプロファイルを作成しています。

→ [詳細は20ページを参照](#)

自動車

GlobalPlatformは、自動車のバリューチェーン全体とそれに関連するデジタルサービスにおけるセキュリティ専門家の関与を促進するための広範な取り組みを開始しました。その目的は、自動車業界におけるセキュアなコンポーネント、信頼できるデジタルアーキテクチャ、セキュリティAPI、セキュリティライフサイクル管理の導入を最適化し、迅速化することです。この取り組みは、GlobalPlatformのテクノロジーと自動車のユースケースや要件の整合性を確保・促進するために、専任のAutomotive Task Forceによって主導されています。

→ [詳細は13および17ページを参照](#)

GlobalPlatformとは?

GlobalPlatform Executive Teamは、GlobalPlatformの技術仕様の開発と採用、GlobalPlatformの活動に関する状況認識と理解の促進、日々の業務の管理を担当しています。



Ana Tavares Lattibeaudiere
Executive Director



Gil Bernabeau
Chief Technology Officer



Tono Aspinall
Alliances Management
Operations Director

GlobalPlatformのBoard of Directorsは、GlobalPlatformの正加盟企業からの代表者11名で構成され、組織戦略の策定と推進を行っています。



Stéphanie El Rhomri

GlobalPlatform Chair,
FIME



Olivier Van Nieuwenhuyze

Vice Chair,
STMicroelectronics



Claus Dietze

GlobalPlatform Treasurer and
Secretary, Giesecke + Devrient
Mobile Security



Rob Coombs

ARM



Eikazu Niwano

NTT Corporation



Sebastian Hans

Oracle



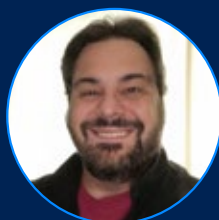
Jeremy O'Donoghue

Qualcomm



Guillaume Phan

Thales



Scott Migaldi

T-Mobile USA



Richard Hayton

Trustonic



Marc Kekicheff

Visa Inc.



GlobalPlatformテクノロジー

デジタルトランスフォーメーションが業界全体に変化をもたらし続ける中、GlobalPlatformのテクノロジーにより、デバイスメーカーやサービスプロバイダーは、新しいリスクや機会が発生する際に、標準化されたセキュリティが引き続き機能するという安心感をもって、ビジネスモデルやイノベーションに集中することができます。

構築

- GlobalPlatformのセキュアなコンポーネントは、セキュリティ、規制、マーケットの要件に対応するカスタマイズ可能で革新的な製品を構築するためのセキュアなプラットフォームを提供します。
- GlobalPlatform TPS APIは、デバイス内のセキュアなサービスにアクセスするための標準化された方法を提供し、(RoT (Root of Trust) からアプリケーションまたはクラウドまで) 証明可能な信頼のチェーンを作成するのに役立ちます。これらのAPIはIoT向けに最適化され、アテストーションバイデザインの考え方で構築されています。
- このセキュリティとアテストーションへの標準化されたアプローチにより、信頼性もたらされ、セットアッププロセスを簡素化し、繁忙なメーカーや専門知識をもたない消費者が、クラウドプラットフォーム、デジタルサービスにデバイスを安全に組み込むための負担を軽減します。

GlobalPlatformは、設計から認証、市場導入に至るまで、MCU (Microcontroller Unit) のRoots of Trustの管理を可能にする新しい設計とアーキテクチャをサポートしています。

テストとセキュリティ認証

- 製品テストと認証は、メーカーが自身のソリューションの品質とセキュリティを実証し、サービスプロバイダー間の信頼を高め、付加価値サービスの導入を促進するのに役立ちます。
- 企業は、GlobalPlatformの機能およびセキュリティ認証スキームを通して、GlobalPlatformの技術仕様、マーケット固有のコンフィグレーションおよびセキュリティレベルに対する製品の準拠性を確認できます。
- また、GlobalPlatformはIoTエコシステムと連携し、現在EN 17927標準であるSESIPによりセキュリティ評価を簡素化します。SESIPは、認証されたコンポーネントの再利用とコンポジションを可能にします。これにより、ベンダーと評価ラボが、世界的な規制や標準に準拠するための稼働を最適化し、評価のコストと時間を削減します。

展開と管理

- 業界、サービスプロバイダー、デバイスメーカー、エンドユーザーの要件は急速に変化するため、デバイスとアプリケーションを安全に更新する機能が不可欠です。
- GlobalPlatformは、ソフトウェアの更新を管理し、セキュアなアプリケーションをダウンロードするためのフレームワークとセキュアなプロトコル、および量子コンピュータ技術の脅威から保護するために基礎となる暗号を切り替えるメカニズムを開発します。
- GlobalPlatformは、デバイスのファームウェアが更新可能で、攻撃から保護されていることを保証することに重点を置いています。このために、ソリューションが現場に導入されたときに意図したとおりに機能すること、遠隔で管理してサイバーレジリエンスの確保のためにリモートで管理可能であることを保証します。



「ビジネス、セキュリティ、プライバシーに関する規制は、より多くの技術コミュニティを要求しています。しかし、どの業界でも基本的なニーズは同じだと考えられます。デバイスメーカーとサービスプロバイダーは、彼らの特定の要件に対し柔軟に構築できるテクノロジーを必要としています。そして、進化する規制へのコンプライアンスを簡素化し、専門家でなくてもセキュリティを理解できるようなツールが必要です。また、最先端の暗号化技術に基づいて、いつでもどこでもセキュアなサービスを展開できることも重要です。今日のデジタル社会では、ソリューションが実際に運用されると、そのライフサイクルを通じてリモートで管理し、安全に更新して、量子コンピューターがもたらす将来の脅威やリスクから保護できることを確信する必要があります」



Gil Bernabeu
Chief Technology Officer





新たな自動車要件への対応

進化するサイバーセキュリティ要件と新たなコネクティビティおよびサービス指向のトレンドは、自動車のセキュリティの将来に大きな影響を与えています。これらの変化は、新しいサービスの開発と展開における迅速な対応だけでなく、現場でのサービス更新における柔軟性を生み出す堅牢で信頼できるサービスソリューションを必要としています。さらに、世界的な半導体チップ不足により、エンターテインメントシステムからパワーステアリングまでのすべてのものを複数のプロバイダーが提供するための、標準化されたセキュアな自動車テクノロジーの必要性が増大しました。

セキュアなデジタルサービスのための仕様と認証を提供するリーダーとして、GlobalPlatformは自動車に対するトラスト管理要件の進展をサポートするためのテクノロジーをすでに持ち、私たちの加盟企業はすでにソリューションを提供しています。そして、GlobalPlatformは2022年に、これらの課題に対処するための自動車業界に特化した取り組み対策を開始しました。Automotive Task Forceを通じて、GlobalPlatformはこのマーケットのニーズをより明確にし、それに応えるために自動車標準化団体と提携しています。私たちは、GlobalPlatformのテクノロジーがすべての要件を解決するものではないこと、そしてこの業界と議論・調整するための共通プラットフォームが必須になることを認識しています。これが、Cybersecurity Vehicle Forumが設立された理由であり、自動車のサイバーセキュリティを最適化するなかで、自動車エコシステムを統合していきます。

主要な自動車産業組織と協力協定を締結することで、GlobalPlatformは標準的な参照フレームワークを開発し、GlobalPlatformの仕様を既存の要件や規制にマッピングすることを目指しています。Car Connectivity Consortiumは、GlobalPlatform-SEを使用して、現在一般に公開されているdigital car keyテクノロジーを定義した最初の自動車標準です。現在、GlobalPlatformは**SAE (Society of Automotive Engineers)**と連携し、自動車(J3101)におけるハードウェアベースのセキュアな実行環境の調和に取り組んでいます。また、AUTOSARと提携し、自動車のセキュアなコンポーネント標準と仕様の調整を行っています。さらに、GlobalPlatformは**Auto-ISAC community**に参加しています。これらの提携は、主要な自動車およびサイバーセキュリティ組織との共通要件に関する調整と連携を可能とします。GlobalPlatformは、自動車のバリューチェーン全体と協力して、新しい自動車標準に適合する、相互運用可能でセキュアなコンポーネントを開発することに重点を置いています。

技術的優先事項に関するコラボレーション

マーケット分野全体で便利で信頼できるデジタルサービスを可能にする標準を開発する際には、業界のコラボレーションが重要です。

GlobalPlatformの加盟企業は、私たちのTechnical Committee、Working Group、Task Forceに参加することで、意見を表明し、組織の技術的優先事項をビジネス目標と一致させます。

Secure Element (SE) Committee



 **G+D
Mobile Security**

Chair:
Karl Eglof Hartel, G+D Mobile Security

ミッション:

SEテクノロジーに組み込まれた複数のアプリケーションの安全かつ相互運用可能な展開および管理のために、業界およびテクノロジーに中立な仕様を定義します。これには、組み込みおよび統合SE、SIM/UICC、スマートカードを含みます。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:

GSMA Secured Application for Mobile (SAM)

目的:

GlobalPlatform SE仕様、それに関連するコンプライアンステストスイート、およびProtection ProfileのSAM構成を確定します。この取り組みはGSMAとのコラボレーションで推進されています。

主要な取り組み:

eIDおよび自動車要件のサポート

目的:

自動車およびeID Walletのユースケースからの要件に対応するための具体的な構成を開発します。

主要な取り組み:

SE統合のための低レベルプロトコルの強化

目的:

次世代APDUトランスポート仕様を開発し、制約のあるIoTデバイスや低電力ネットワーク上でのリモートアプリケーションとファイル管理を可能にする新しいSecure Channel Protocolを公開します。

Trusted Execution Environment (TEE) Committee



TRUSTONIC

Chair:
Richard Hayton, Trustonic

ミッション:

消費者および接続されたデバイス用のオープンなセキュリティアーキテクチャを定義し、複数のサービスプロバイダーからのセキュアなサービスの開発および展開を可能にします。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:
TEE進化への対応

目的:

ハイパーバイザと新しいプロセッサタイプに関する機能を追加するTEE Architecture 1.3の新しい機能を反映するようにCore APIを更新します。

主要な取り組み:
自動車要件のサポート

目的:

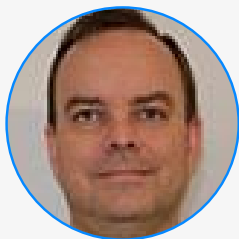
自動車のユースケースからの要件に対応するための具体的な構成を開発します。

主要な取り組み:
TEEコンプライアンスおよびセキュリティに関する文書策定

目的:

TEEコンプライアンスプログラムと、攻撃手法を含むTEEセキュリティ文書を更新します。

Trusted Platform Services (TPS) Committee



Qualcomm

Chair:
Jeremy O'Donoghue, Qualcomm

ミッション:

異なるマーケットセクターのサービスプロバイダーとアプリケーション開発者に対して、彼らの製品のセキュアなコンポーネントが提供する強力なセキュリティテクノロジー間の連携を容易にします。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:
セキュアなサービスへのアクセス仕様の策定

目的:

SE、TEE、MCUなどのデバイスのRoTによって提供されるセキュアなサービスにアクセスするための最初のAPIとして、TPS Keystore、TPS Client API、およびTPS Entity Attestation Protocol仕様を確定します。

主要な取り組み:
オープンソース化

目的:

ソフトウェア開発者コミュニティのためにopen source reference実装を促進するDevFestを組織します。

Automotive Task Force



TRUSTONIC

Chair:

Richard Hayton, Trustonic

ミッション:

ソフトウェアデファインド車両サービスのセキュリティの確保

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:

GlobalPlatform仕様のJ3101自動車規格への整合

目的:

GlobalPlatform認証コンポーネントのSAE (Society of Automotive Engineer) のハードウェア保護セキュリティ環境 J3101自動車規格への準拠、およびGlobalPlatformのテストスイートを使用してコンプライアンスの実証を可能にします。

主要な取り組み:

AUTOSARの適応型プラットフォームとの連携

目的:

GlobalPlatformの自動車構成をAUTOSAR適応型プラットフォームに合わせることで、業界標準への準拠を可能にします



eID Wallet Task Force



THALES

Chair:

Jean-Daniel Aussel, Thales

ミッション:

最高レベルのセキュリティを満たしながら、人々にとって使いやすく包括的 digital ID walletの展開を可能にします。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:

デジタルIDを安全に提供するための新しいSEテクノロジーの実現

目的:

組み込みSEや組み込みUICCなど、さまざまな形態を持つSEへのデジタルIDアプリケーションの展開を、セキュリティ認証可能な高セキュリティ・レベルでサポートします。

主な優先的事項:

- SAM仕様のeID要件を定義して、IDアプレットをオペレータプロフィールから独立させ完全に分離して、既存のeUICC (組み込みSIM/eSIM) 上に安全に展開できるようにします。
- CSP (Cryptographic Service Provider) 仕様の開発を推進し、SEに埋め込まれた認証ライブラリに機微な暗号操作を委任することで、デジタルIDアプレットの認証を容易にします。

注目事項:

GlobalPlatformによるeID実装のサポート

eIDAS 2.0規制が正式に施行されたことにより、EUDI (European Digital Identity) walletの展開が、大規模な試験運用を経て、2025年初頭に予定されています。27の加盟国のそれぞれには、他のすべての加盟国と共通のスキームを持つeID Walletを開発し、発行する責任があります。

GlobalPlatformは、信頼性の高いデバイスとデジタルサービスのための相互運用性と信頼性の高いテクノロジーの開発に成功しており、基盤となるwalletの属性やデータモデルに関係なく、EUDI Walletの信頼性を高めるための基盤を提供する強力な立場にあります。

コンプライアンスプログラムにより、GlobalPlatformのセキュアなコンポーネントの相互運用性が保証され、これらのコンポーネントは、EUDI Wallet実装の多様なニーズに適合するさまざまな規格上で展開されます。

このように、GlobalPlatformのテクノロジーにより、EUDI WalletのENISA認証スキームが定義される際の、EUDI Walletの実装による最高保証のセキュリティ要件のサポートが可能になります。

Security Task Force



Chair:
Olivier Van Nieuwenhuyze, STMicroelectronics

ミッション:

Crypto Sub-Task ForceおよびSESIP Sub-Task Forceとコラボレーションして、GlobalPlatformのセキュリティ思想を定義し、セキュリティ環境の実現に貢献します。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:

サイバーセキュリティ認証

目的:

European Union Agency for Cybersecurity (ENISA)と協力し、断片化に対処するためのセキュリティレベルとサイバーセキュリティ認証フレームワークの整合性を確保します。

主要な取り組み:

マーケット要件への対応

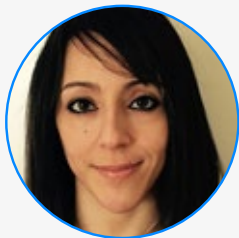
目的:

ユースケースとマーケットセクターの要件を定義し、それらに対応するテクノロジーと認証の開発と進化を形作るために、GlobalPlatformのTechnical Committeeに貢献します。

優先的事項は以下を含みます。

- 難読化手法の評価
- CSP (Cryptographic Service Provider) の要件
- 政府IDのOS (Operating System) 更新の要件の確定

SESIP Sub-Task Force



Chair:
Eve Atallah, NXP Semiconductors



ミッション:

マーケット全体でのSESIPのグローバルな採用と認知を向上させます。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:

SESIP

目的:

以下により、SESIPの採用と認知を向上させます。

- セキュリティ、コスト、およびマーケットへの供給時間のメリットについての教育
- 他の規格や規制へのSESIPのマッピング
- 特定の種類のIoTコンポーネントについてのSESIPプロファイルの発行または確認
- SESIPトレーニング、認定された評価ラボおよび認証機関へのアクセスの提供

注目:

SESIP (Security Evaluation Standard for IoT Platforms)

IoTデバイス向けに設計され最適化されたセキュリティ評価方法論

GlobalPlatformは、多くのIoT製品が、従来のセキュリティ評価方法がカバーするよりも多くのコンポーネントで構成されていると考えています。

そのため、私たちはIoTデバイスメーカー、ラボ、および認証機関が、共有のセキュリティ評価方法論であるSESIP (Security Evaluation Standard for IoT Platforms) を採用して、独自のIoTデバイスセキュリティ認証スキームを確立し、既にSESIP評価された信頼できるコンポーネントを採用することをサポートしています。

なぜSESIP?

SESIPは、ETSI、ISO/IEC、NISTを含む広範な規制とセキュリティの枠組み、および特定の縦断的規制において、より高い効率性とコスト削減を実現し、明確な保証レベルを確保します。

CEN CENELECは、欧州規格としてSESIPを採用する意向を公に言及しました (prEN 17927)。

IoTデバイスメーカーと認証機関のサポート

GlobalPlatformは、既存のSESIP文書、プロテクションプロファイル、および方法論をサポートするスキームを確立する方法を提供することができます。認証機関は、既存のGlobalPlatformラボに参加することもでき、GlobalPlatformは新しいラボのトレーニングと認証をサポートすることもできます。



Crypto Sub-Task Force



THALES

Chair:

Beatrice Peirani, Thales

ミッション:

GlobalPlatformのテクノロジーで使用される暗号メカニズムを評価し、推奨暗号を提供することで、暗号アルゴリズムのトレンドやテクノロジーの進化に合わせて高いレベルのセキュリティを確保します。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:

PQC (Post Quantum Cryptography) 移行

目的:

移行、ハイブリッド化、およびクリプトアジリティ規格に関するガイダンスを加盟企業に提供するとともに、PQC移行戦略を検証し、NIST (National Institute of Standards and Technology) を含むセキュリティ標準化団体によって公開されているPQCアルゴリズムの統合に関する推奨暗号を更新します。

注目事項:

耐量子計算機暗号

GlobalPlatformはPQC (Post-Quantum Cryptography) への移行をサポートし、私たちの加盟企業や外部のセキュリティ組織と積極的に連携して、幅広いユースケースやマーケットセクターからのセキュリティ要件に各フェーズで対応できるようにしています。

- **SCP04 (Secure Channel Protocol)** — 対称暗号をベースとし、クリプトアジリティを考慮して設計された新しいプロトコルにより、認証、整合性、データの送信元、機密性を備えたデータ転送が可能になります。
- **仕様書** — 決済からスマートホーム、都市、政府、エンタープライズIDまで、多くのユースケースでデバイスメーカーが彼らの製品と関連コンテンツを保護するのに役立つセキュリティフレームワークを提供します。
- **自動車業界のサポート** — 業界関係者がコラボレーションして、自動車向けの優れたPQC移行戦略を開発するのをサポートします。
- **専門家の推奨事項** — GlobalPlatformは、NISTやSOG-ISなどの複数の国家機関の推奨事項に基づいて、暗号アルゴリズムと鍵の長さの分類表を管理し、新たな脅威が予想されるたびに継続的に更新しています。

SBOM Task Force



Chair:

Gonda Lamberink, Fortress Information Security

ミッション:

SBOM (Software Bill of Materials) の影響を分析し、その展開に関するガイダンスを提供します。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:

SBOMに関するガイダンス

目的:

SBOMの影響を分析し、その展開に関するガイダンスを提供するホワイトペーパーを発行します。これには、一貫した生産、利用、交換の手段、ソフトウェアの透明性、保証情報が含まれます。

China Task Force



Chair:

Xinmiao Chang, Huawei

ミッション:

中国でビジネス上の利害関係を持つ加盟企業に、その地域の要件を特定し、合意するための場を提供します。このグループはまた、中国の業界や標準化団体とも直接協働します。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:

地域要件への対応

目的:

地域の要件を特定し、特定のニーズに対応するためにGlobalPlatformのテクノロジーの採用と認証プログラムを拡大します。

優先的事項は以下を含みます。

- 加盟企業とコラボレーションして、自動車や SESIPを含む新しい取り組みの市場要件を特定します。
- 地域加盟企業のTEEおよびSEの成功事例を創出します。
- 加盟企業やイベント・パートナーのサポートを得て、オンラインおよび対面のtask force会議の数を増やします。

Japan Task Force



Chair:

Eikazu Niwano, NTT Corporation

ミッション:

日本でのビジネスに関心を持つ加盟企業が集まり、その地域内の特定のマーケットセクターのビジネス要件と機能要件について議論するための専用の場を提供します。

[詳細はこちら→](#)

主要な取り組み:

GlobalPlatformの採用拡大

目的:

日本におけるスマートシティマーケットだけでなく、重要インフラや消費者向けデバイス産業全体で、GlobalPlatformテクノロジーの採用と認証プログラムを拡大します。これに加えて、自動車と運転に関する国内の団体やその他の関連団体との関わりにも重点を置いています。

GlobalPlatformのサービス

標準化されたセキュアなサービスの導入と立ち上げのサポート

GlobalPlatformのワークショップ、トレーニングセッション、および出版物において、特定のテクノロジーを深く掘り下げ、その実際の適用例を示し、最新のマーケット動向、機会、および課題に関する情報を提供します



機能とセキュリティの認証

GlobalPlatformの独立かつ業界主導の評価およびセキュリティ認証スキームはISO/IEC 17065の認定を受けており、製品ベンダーはGlobalPlatformの仕様、マーケット固有の構成、およびプロテクションプロファイルに製品が準拠していることを証明できます。

- **機能** – マーケットの相互運用性を実現するために、GlobalPlatformの構成および関連する仕様で概説されている要件に対して製品の機能動作を評価します。製品プロバイダーに関係なく、独立したテストにより、デジタルサービスが認証された製品上の現場で意図したとおりに動作することを確認できます。
- **セキュリティ** – 独立したセキュリティ評価を通じて、共通基準で認識されるプロテクションプロファイルへのセキュアなコンポーネントの適合性を検証します。さまざまなセキュリティ要件を管理するマーケットをサポートするために、GlobalPlatformは「Basic」、「Enhanced (TEE製品)」、「High (SE製品)」の3つのセキュリティレベルでプログラムを構成しました。これにより、デバイスメーカーは自身の特定の要件を満たすために最も適切な認定コンポーネントを選択でき、サービスプロバイダーは自信を持って効果的にリスクを管理し、業界の要件に準拠することができます。

[詳細はこちら→](#)

研究室やテストツールサプライヤーは、GlobalPlatformと協力して認定を受け、独自のGlobalPlatform認証テストサービスを提供することもできます。

[詳細はこちら→](#)



ISO 17065認定認証機関

GlobalPlatformは自身のISO/IEC 17065の認定を更新し、最先端の機能性およびセキュリティ認証プログラム (SEやTEEなど) の参加者やパートナーに最高レベルの価値を提供し続けることを保証します。

ISO/IEC 17065 (5486.01番) は、製品、プロセスおよびサービスの認証機関の公平性、能力、機密性、一貫した運用およびオープン性に関する要件を定めています。この認定は、GlobalPlatform認証機関の運営がすべてのプロセス要件に対応し、継続的な改善プロセスをサポートする品質マネジメントシステムを維持していることを確認しています。

[詳細はこちら→](#)

EMVCo、GSMA、およびSIA (Secure Identity Alliance) をサポートする 管理された認証および資格認定サービス

GlobalPlatformの機能およびセキュリティ認証スキームは、業界を超えて認められています。私たちは、自身の専門知識とインフラストラクチャを使用して、管理されたセキュリティ認証および資格認定サービスで他の多くの組織をサポートします。

[お問い合わせ。→](#)

注目事項： OSIA資格認定プログラム

GlobalPlatformは、SIAのOSIAグローバル資格認定プログラムの認定機関であり、OSIAテスト計画に対する製品・ソリューションの評価に合格したベンダーに「OSIA認定」マークを発行します。



注力内容: OSIAにおけるIDのオープン性と相互運用性のサポート

SIAによって開始されたOSIAは、テクノロジー、ソリューションアーキテクチャ、ベンダーに依存せず、ID管理エコシステムの構成ブロック間のシームレスな接続を可能にするオープン規格のインターフェイス (API) セットです。

この資格認定プログラムは、ID管理システムの相互運用性を強化し、IDソリューションの開発をサポートし、OSIA準拠に関する政府の要件に対応することを目的としています。

また、入札プロセス中にソリューションの前提条件としてOSIA資格を導入したいと考える政府機関をサポートすることも目的としています。政府と産業界のコラボレーションが、オープンで革新的で将来性のある国家全体のIDシステムの構築を可能にします。

[詳細はこちら→](#)

技術トレーニング

SE (Secure Element)

2日間のトレーニングコースでは、製品開発者、システムインテグレータ、チップメーカー、サービスプロバイダーが、GlobalPlatformのCard Specificationsを自身のビジネスモデルや製品へ実装し、コストとマーケット投入までの時間を大幅に短縮することをサポートします。

この技術的なインストラクター主導の魅力的なトレーニングプログラムでは、GlobalPlatform Card Specificationsを使用して、業界および消費者ユースケースのさまざまなマーケットにおけるデジタルサービスの提供をサポートする方法を示します。

また、決済・モバイル非接触、モバイルID、またはIoT向けSEに焦点を当てた、「マーケットに特化した」トレーニングのオプションも3日目に付け加えることが可能です。

[登録はこちら→](#)

TEE (Trusted Execution Environment)

この2日間の対話形式およびインストラクター主導のコースでは、TEEのテクノロジー、サポートシステム、アーキテクチャをカバーします。

- **プログラム・製品マネージャー** – TEE内のアプリケーションの開発担当者、またはTEEを自身のデバイスに統合するデバイスメーカー向けに、TEEのセキュリティメカニズム、アーキテクチャ、セキュリティと機能認証、トラステッドアプリケーション管理のトレーニングを提供します。
- **開発者** – TEEオープンソース開発環境とのパートナーシップのもとでトレーニングが受けられます。TEE環境を効果的に実装し、複数のサービスプロバイダーからのセキュアなアプリケーションの開発および展開を可能にする方法について学びます。

[登録はこちら→](#)

[登録はこちら→](#)

 Global Platform®

SESIP

SESIP (Security Evaluation Standard for IoT Platforms)

GlobalPlatformは、セキュリティレベル、構成と再利用というキーコンセプト、GlobalPlatformのガバナンスモデルなどの、SESIPに関する業界の知識を向上させるために、トレーニングプログラムをアップデートしました。

2日間の対面形式のトレーニングまたは4回の半日オンラインセッションを以下の方々が利用可能です。

- **製品ベンダー、規制当局、スキーム所有者** SESIP、その目的、他の標準への適用性、およびGlobalPlatform Governanceのルールについての理解を深めます。私たちのSESIPセキュリティプロファイルの要件と、GlobalPlatform SESIP LaboratoryまたはCertification Bodyのライセンス取得者になる方法が含まれます。
- **ラボ** – 御社のSESIPプロジェクトをサポートするための評価方法の実装と、IoTデバイス認証のための効率的かつ迅速なソリューションの提供方法を学びます。GlobalPlatformの加盟企業は、GlobalPlatformのCommitteeやTask Forceに参加して、SESIPや関連文書の作成に参画することもできます。

[登録はこちら→](#)

STAR Awards

GlobalPlatform加盟企業の表彰と奨励

2004年に開始したSTAR Awardsプログラムでは、年間を通じ顕著な貢献をした個人を表彰します。

この年一回の賞は、すべてのステークホルダーのために協調的でオープンなエコシステムを構築するというGlobalPlatformのビジョンに大きく貢献した個人を称えるものです。

以下の方々が最近の受賞者であり、2022年11月のGlobalPlatformの年次総会で発表されました。

★ Sandeep Tamrakar

Huawei Device (Dongguan) Co., Ltd
[Collaboration and teamwork](#)

TEE Specification Working GroupのChairをサポートし、またプロセスの遵守を促進するSandeepの継続的な功績を表彰しました。

★ Martin Strauch

Huawei Device (Dongguan) Co., Ltd
[Collaboration and teamwork](#)

GlobalPlatform Card Specification Amendment K (SCP 04)へのMartinの貢献と、Amendment Aへの新しいControlling Authority Security Domainシナリオ'04'への彼の功績を表彰しました。

★ John Hillan

Qualcomm Technologies Inc.
[Making it happen](#)

TPS Committeeでの多大な貢献後、Johnの専門知識は、信頼を構築する際に今日の繋がった世界のデバイスに対し重要なテクノロジーであるEntity Attestation Protocol Specificationの推進に貢献しました。

★ Arto Niemi

Huawei Device (Dongguan) Co., Ltd
[Making it happen](#)

トラステッドアプリケーションがTEEの外部のサービスと安全に通信する機能を改善するというArtoの取り組みは、トラステッドクラウドサービスやその他のリモートバックエンドとの容易でセキュアな通信を実現するのに貢献しました。

★ Gaël Gérard

Orange
[Making it happen](#)

GlobalPlatformのSEおよびTPSコミュニティでさまざまなドキュメントを推進することは、Gaëlからの非常に貴重な貢献でした。特に、SAM向けの完全なソリューションの提供により、このテクノロジーが実現しました。

★ Pekka Laitinen

Huawei Device (Dongguan) Co., Ltd
[Innovative thinking](#)

この賞は、PekkaのTPS Keystore Specification開発への努力を称えるものです。Keystore APIはあらゆるRoTサービスの基礎を形成しており、関連するオープンソースプロジェクトのベースにもなっています。

これまでのSTAR Awards受賞者全員の表示は [こちら](#)→

業界のパートナーシップ

セキュアなデジタルサービスとデバイスのための新技術の導入を促進する標準仕様の開発には、知識と経験に基づいた革新的な思考が必要です。GlobalPlatformの標準化されたテクノロジーとセキュリティ認証は、世界中の36を超える産業組織や規制機関、その他の関係者と多様な加盟企業が主導する、精力的で効果的な異業種間のコラボレーションを通じて開発されます。

業界のパートナーになるには→

GlobalPlatformの長年にわたるコラボレーションパートナー



たなパートナー



業界パートナーの声

CENおよびCENELEC

「正式に承認されたESO (European Standardization Organisations) としてのCENとCENELECの2組織は、欧州におけるデジタル移行の実現に向けて多大なる努力をし、関連するすべての関係者と協力して、新しいテクノロジーが安全で信頼でき、すべての人にとって有益であることを保証します。このような中、私たちGlobalPlatformとのコラボレーションが重要となります。彼らのSESIPに基づく欧州標準への貢献は、欧州の包括的でセキュアなデジタル社会の実現のために協力した良い例となっています。」

— Cinzia Missiroli, Director, Standardization and Digital Solution



GSMA

「過去10年間にわたり、GlobalPlatformはeUICC製品に必要な機能認証スキームの提供を通してGSMAをサポートしてきました。昨年、GSMAはSAM (Secured Application for Mobile) に必要な技術実装についてGlobalPlatformとコラボレーションを開始しました。このコラボレーションを通じて、SAMエコシステムのための最適なソリューションによって、あらゆるデバイスのeUICC内に金融サービス、チケット発行、個人認証のための幅広いセキュアなアプリケーションがインストールできるようになると考えています。」

— Ian Pannell, GSMA Chief Engineer



ioXt

「ioXtは、GlobalPlatformとの連携を通じて、サイバーセキュリティ業界全体の標準仕様の統制とフラグメンテーションの削減をサポートすることに期待を寄せています。コネクテッドな製品の開発において、シリコンレベルから最終的な製品やサービスに至るすべての過程で保護されることをめざします。」

— Grace Burkard, Director of Operations





加盟企業であることの価値

加盟企業は、既存の標準化仕様、新技術の評価、新ユースケースの定義の発展に関わることができます。また、暗号技術の最新トレンドの把握、マーケット要件に対応したセキュリティレベル別の製品評価、さまざまな業界の専門家コミュニティとのネットワークを構築することもできます。

GlobalPlatformへの参加について

GlobalPlatformには以下の3つのメンバーシップがあります。

- Full, Participating, Observer
- またメンバーシップとは別にPublic EntitiesとConsultantsのための2つのカテゴリーがあります。
- 加盟企業になる方法の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

[お申し込み・お問い合わせはこちら→](#)

加盟企業の声

Bactech

Bactechは今年初めにGlobalPlatformに参加したことを喜んでます。加盟企業になることで、貴重な知見を共有し、コラボレーションを促進する業界の専門家や革新者からなる活発でグローバルなコミュニティに参加できるようになりました。Working Group、イベント、会議への参加を通じて、私たちは新しいテクノロジーやトレンドの最前線にとどまるだけでなく、デジタルセキュリティにおける当社の成長を促進する有意義なつながりを確立しました。Secure Elementテクノロジー、自動車セキュリティ、SESIP認証スキームについての専門知識とトレーニングスキルは、当社の重要な資産です。

— Claude Barral, CEO & Founder



Goodix

Goodixは、モバイルデバイスやIoTなどのさまざまなマーケットにおいて、secure elementからセキュアな組み込みOSまでの高度でセキュアなソリューションを提供します。GlobalPlatformの仕様は、クラス最高のセキュアなテクノロジーの基礎を築き、ICからOSまでのさまざまな区分においてそれらを標準化し、セキュリティ認証を提供しています。この組織の加盟企業として、当社はGlobalPlatformに基づくセキュアなソリューションを中国だけでなくグローバルに提供することができ、またGlobalPlatformをさらに包括的にする新しい規格に対し当社独自の革新的なアイデアで貢献することができます。

— Yuyang Wang, Director of Product Marketing , Security BU



NXP

NXPは、GlobalPlatformが提供する技術標準とコンプライアンスおよび認証プログラムを基盤として、より高度な情報処理機能を持った世界のためのセキュアな接続を可能にするテクノロジーを開発中です。

当社は、業界のパートナーと積極的にコラボレーションし、オープンで拡張性がありセキュアな標準を開発して、エコシステムを形成し、当社の顧客に新しいサービスを提供しています。GlobalPlatformは、セキュアなデジタルサービスのための標準化組織であり、NXPは、より安全でより高度な情報処理機能を持った世界の実現にさらに貢献していきます。

— Andreas Lessiak, Head of Secure Element SW, Senior Director



Quarkslab

QuarkslabはGlobalPlatformに参加し、IoTマーケットにおけるアプリとデータの保護を強化しました。現時点では、難読化、ホワイトボックス暗号、実行中アプリの自己保護などの保護の有効性の評価が課題です。GlobalPlatformとのこのコラボレーションは、これらの最先端テクノロジーを標準化する最適な方法を提供し、その堅牢性と有効性の評価を可能にします。

— Michele Sartori, Product Manager, QShield



TrustCB

GlobalPlatformは、SESIPの開発とその後の採用とマーケットの可視性を強力にサポートします。CEN/CENELECのような業界組織とのコラボレーションを通じた標準化への推進と、ワークショップやその他のイベントを通じたSESIPの導入促進は、TrustCBにとって非常に価値あるものです。

— Wouter Slegers, CEO



Winbond

Winbondは、GlobalPlatformの加盟企業であることで、デジタルセキュリティマーケットの成長、セキュリティ認証に関する意識の向上に貢献し、最新のハードウェアの脆弱性や課題について他社から学ぶ絶好の機会を得ています。Winbondはこの組織の加盟企業として、当社の製品が最新の認証制度やセキュリティ技術を含む「最先端」のセキュリティで設計されているという安心を当社の顧客に提供しています。

— Ilia Stolov, Center Head of Secure Solutions



加盟企業のビジネス目標達成と技術要件への準拠をサポート

標準化活動

- Technical Committeeに参加し、技術仕様・標準の策定に参画できます。
- 最前線に立ち、将来の標準化ロードマップの開発に参画できます。

知識の共有と教育

- 作業中の文書を手し、文書がリリースされる前に行われる議論に参加できます。
- 要件の策定や新しいトピックの検討を行うマーケットや地域のTask Forceに参加できます。

セキュリティ専門家のコミュニティに参加

- 会議や特定の目的のネットワーキングイベントで、デバイスセキュリティの将来についてのパートナーとの革新的な議論に参加できます。
- さまざまなデバイス・エコシステムや業種の専門家がいるコミュニティに参加できます。

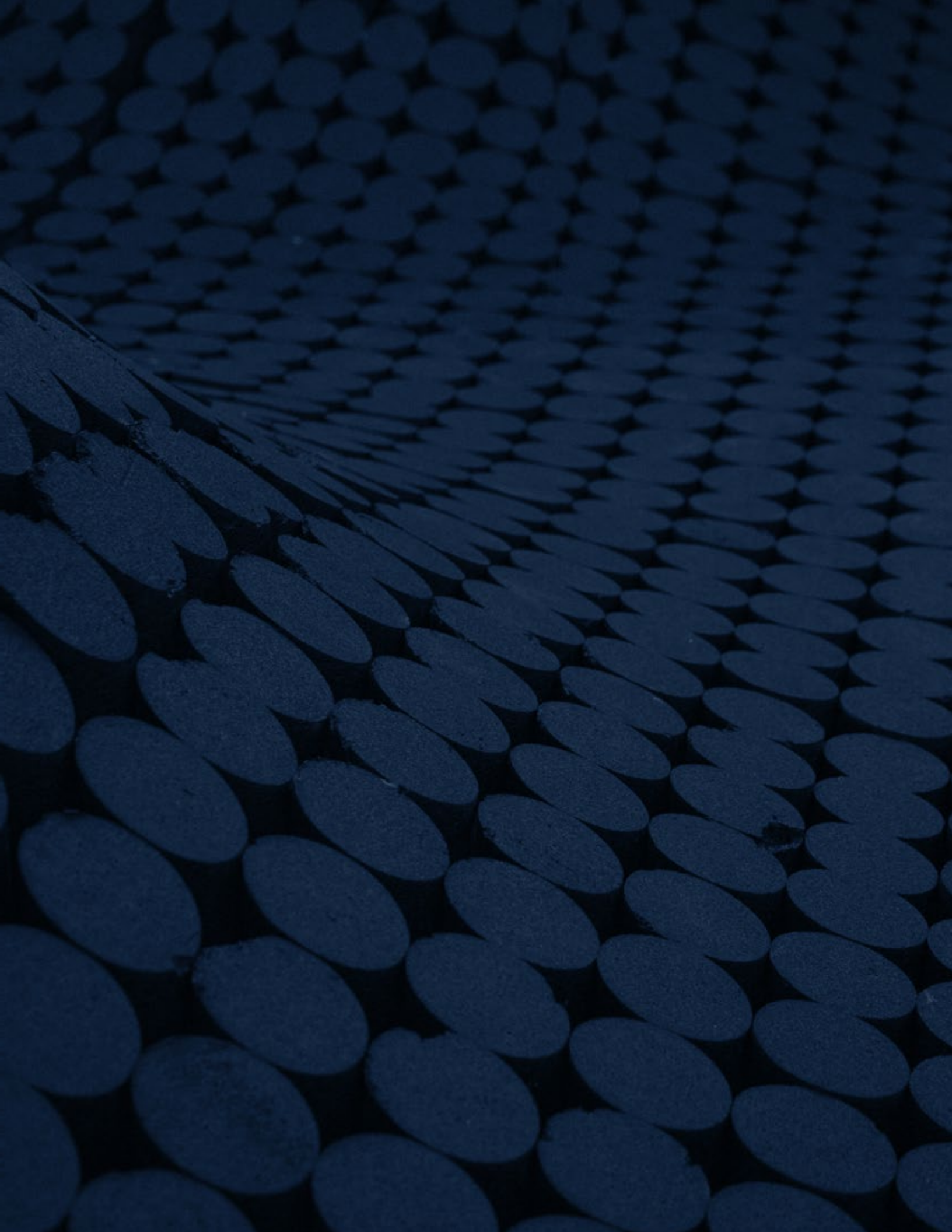
イニシアティブの拡大

- GlobalPlatformの公式ウェブサイトでの知名度を得て、加盟企業としての参加をエコシステムにアピールできます。
- GlobalPlatformの加盟企業として業界イベントに参加できます。
- ソーシャルメディア、ウェビナー、セミナー、ワークショップでの知名度を得られます。

サービスやイベントのコスト削減

- 割引価格でGlobalPlatformの機能認証、セキュリティ認証サービス、トレーニングを利用できます。
- 機能認証のためのテストスイートを無料で利用できます(1リリースあたり6,000ドル以上の価値)。
- GlobalPlatformのイベントおよび業界のパートナーのイベントに割引もしくは無料で参加できます。

[お申し込み・お問い合わせはこちら→](#)





**Global
Platform™**

The standard for
secure digital services
and devices

→globalplatform.org

